

2020年山はじめ ～大菩薩嶺山行報告～

【行動日】2020年1月4日 晴れ

【メンバー】CL&記録 江橋、森田

【ルート】丸川分岐駐車場 7:36⇒丸川峠 9:13⇒大菩薩嶺 10:47⇒雷岩 10:57⇒賽の河原 11:24
⇒大菩薩峠 12:04⇒福ちゃん荘 12:47⇒上日川峠 13:20⇒丸川分岐駐車所 14:52

昨年の山はじめはひとりで鍋割山へ行ったが、今年は森田さんがおつきあいしてくれることになり楽しい山はじめとなった。

朝5時に佐倉で待ち合せし、渋滞も無く7:30に丸川分岐駐車場に到着。15台駐車できるという駐車場には10台ほどの車があった。夏場はここから上日川峠まで車道がつながっているようだが、冬期は封鎖されている。

今回は、右回りルートの周回コースなので、駐車場の奥の登山口に向かい出～発。



しばらく行くと前にひとりの先行者が見え隠れする。気温が高めで汗ばんでくる。先行者が水分補給をしていたので一緒に一時休止しているとなぜか「早く先に行け！」と怒られた。「若いのが後ろにいると気になってしょうがない」とのこと。。。若くはないんですけど。。。怒らなくても。。。

怒りんぼのおじさんと大分差がついたところで小休止・衣服調整タイム。丸川峠の少し手前からやや凍結した箇所が現われ、丸川峠でやっと雪景色を見ることができた。

富士山がきれいに見える。丸川荘は営業中でコーヒーの看板に惹かれたが、先が長いのでパス。樹林がないと風が冷たい。衣類を再調整し先へ進む。つぼ足で歩き始めたが、凍っている部分が多くチェーンアイゼンを装着。初めてチェーンアイゼンを使ったが、快適。感覚は夏道を普通に歩くのと変わらない素晴らしいアイテムだ。



大菩薩嶺に到着。見晴らし無し。写真だけ撮って先に進む。少し先の雷岩からは、富士山を始め南アルプスの山々がきれいに見渡せる。天気も良くここからしばらくは富士山を右前方に見ながら歩くことができる。気持ちのいい山はじめ山行だ。

賽の河原休憩舎で昼食タイム。室内は火気厳禁との表示がありカップ麺とジェットボイルを持ってきたが、ポットのお湯で済ますことにした。後から来た二人が寒風の吹く外でバーナーを使い昼食の準備を始め、甘い臭いが漂う中出発。大菩薩峠の介山荘の外のベンチは風がなくここでのバーナーが Best のようだった。

福ちゃん荘の前には男前のお地藏さん。

ロッジ長兵衛で休憩。

『裂石』の看板に従って進む。

この先は、雪が少なくなってきたが、凍結があり、どこでアイゼンを外すべきか考えながら進む。

無事駐車場到着。

このコースは全体に(赤)テープが無くトレースがあれば良いが、ラッセルの場合間違える可能性がある(特に左回り)のではと思った。

寄ろうと思っていた大菩薩の湯は、気づかぬうちに通過してしまい、帰路上にある勝沼健康福祉センター(安い! 520円 タオルを忘れ+200円)で入浴し帰葉。覚悟していた渋滞は30分程度で、19時過ぎには佐倉に到着。

みっちゃんお付き合いありがとね。またよろしくお願いします。



頂上にて



雷岩より



雷岩より



男前

～おしまい～